

---

# 自分探しの旅（笑）

L i t a l y

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

自分探しの旅（笑）

### 【Nコード】

N1898H

### 【作者名】

Litaly

### 【あらすじ】

「自分探しの旅」とか言い出しちゃうってなんなの？ダサすぎwマジ超うけるんですけどーwwって言いたくなる気持ち、俺は正直すごくよく分かる。そんな俺とそっくりな呆けた野郎に一つ言っとく事がある。最低最悪に一番ダサイのは、お前だ。

今年の9月に、自分探しのためにハワイに旅に行く事にした。  
外国は危ないし一人だと怖いからオトンとオカンを連れて行く。

ただ豚インフルの影響でなんか駄目になりそうな予感もある。  
俺は今度の旅で本気で自分を見つけるつもりでいるから、みんな応援してくれ。

自分探しの旅とか言いだしちゃう人を見ると、なんとなく「こいつ分かってないなあ」って気持ちになる。  
自分なんて、都合よく旅先で見つかるもんでもないし、大事なものは「見つけること」「じゃなくて「積み上げる事」だろって。

だからつい「自分探しの旅（笑）」とか言いたくなる。

で、じゃあ俺は自分探しの旅に出ちゃうような人間を鼻で笑えるほど高尚な人間なのかって言えばもちろんそんな事は無くて、俺は自分の今のそれなりに安定した生活を放り出して、自分の身一つで何かを探す旅に出る度胸なんて無くて、ネット上ででかい口叩くくらいしか能の無い人間で、だからせめて人を嘲笑うことだけはもうやめにしようと思う。

自分に欠点が沢山あるように、人にだって至らない点は沢山ある。

しょうもない雑魚が、自分よか格上の人間のへまをげらげら笑うシーンって、漫画や映画なんかでもよくある。

ほんとは自分の方が格下なのに、そのことに気付かないで、相手を見下して笑ってる奴。

そついうのを見るたびに「こついう奴が一番ダサイよな」って思う。こついう種類の雑魚にはなりたくないなと思いつながら、でも俺は知らず知らずのうちにそついう種類の雑魚になってたんだと思う。

自分だって三下の雑魚の癖に、現状を克服しようとかあがいてる奴を見て、平気で笑えちゃうよつうな最悪にダサイ雑魚になつてた。

その行為がどれほど拙くても、例えばそれが「自分探しの旅」なんでものであつても、それは彼なりに考え抜いて、彼自身の下した決断で、それは決して俺みたいなのもしてない臆病者が笑つていいものじゃなかつた。

俺は自分が裸だと気付いてなお、自分の冠が妄想の産物だと気付いてなお、裸の王様を続けられるほど強い人間じゃない。

世の中イライラする事や、上手くいかないことが沢山ある。蔑みたくなるよつうな欠点を有した人間が沢山いる。

ナチュラルにあれこれ見下して、自分を高く評価してくれる人の声にばかり耳を傾けて、自分の優位性を確かめて、で、そんな生き方に満足出来たかっていえばそんな事はなくて、そんな生き方をどれだけ続けたって、そんな馬鹿げた勝利をどれだけ重ねたって誰からも愛されたりなんかしなくて、俺が望むのは自分以外の誰も嬉しくない勝利なんかじゃなくて、ただ愛される事で、愛されるためには自分を傲慢足らしめる、自分を強者足らしめる武器を放り捨てる事が必要で、でも今まで自分を守ってきた武器を捨てるのはとても怖いことで、それは精神的に不安定になるくらいには怖いことで、だから逃げ腰な事を言ったり、でもやっぱり奮い立ってみたり、またビビッてみたり、する。

そんな感じで今に至る。

バンドをまたはじめてみる事にした。

27にして。

今更。

海外旅行にもいってみる事にした。

海の真ん中にぽつんと浮かぶ小さな島に行って、そこで暮らす人の姿を生で見て、そこで生きてきた人と言葉を交わして、その町に沈む夕日とか見たら、その体験は「自分を見つける」なんて大きな話とはまた別であっても、きっと俺の知らない何かしらの事柄を俺にリアルに伝えてくれる。

そういうあらゆる体験の積み重ねが自分っていう人間を形成するなら、あながち「自分探しの旅」って発想は間違ってもいないんだと思う。

そう、自分探し。

笑いたきゃ笑え。

見つからないと分かりきってるものを、見つからないと分かりきってるのに探す事をやめられない人間っている。

諦めるって事がどうしようもなく不得意な人間がいる。

根本的に馬鹿なんだ。

自分の人生に納得したいんだと思う。

満足とは少し違う、納得がしたいんだと思う。

自分の人生に対して。

「自分の人生に納得することなんて、一生出来ない」って分かりきってても。

いつか納得できるようになるってつもりで何かを積み重ねる事がしたいんだと思う。

実際「納得できる自分になるためのする行為」なんて大抵全部見当違いなんだけど。

見当違いだって分かってても、それをしたいんだと思う。

「重要なのは、結果じゃなくて過程だ」なんてよく聞く話だけど、俺もやっぱりそう思う。

俺は結果としてたどり着く末路に納得したいんじゃないじゃなくて、その過程の日々、その一日一日に納得したい。

その過程一日一日の出来事に一喜一憂して、振り回されて、たとえばその結果本来の目的を見失うくらいに右往左往して、最後望んじや

いない結末になったとしても、俺はやっぱりその右往左往した日々の方を愛しちゃうと思う。

今まで随分時間を無駄にしたし、実際手遅れな事って沢山あると思うけど、まだこの体には血が流れてて、手も足も動く。  
今の自分で出来る事をしようと思う。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1898h/>

---

自分探しの旅（笑）

2010年11月30日03時27分発行